

7月27日に「北海道・北東北の縄文遺跡群」の世界遺産登録が決定しました！

祝 世界遺産！ 是川石器時代遺跡

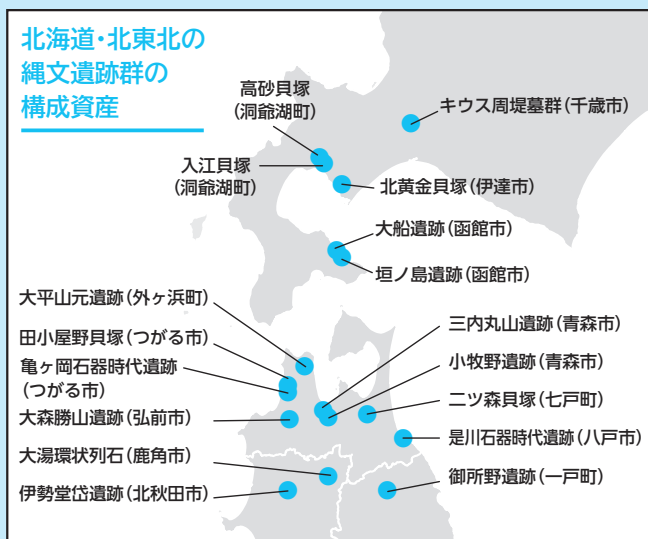
国埋蔵文化財センター是川縄文館 ☎38-9511

北海道・北東北の縄文遺跡群

縄文文化は、1万年以上もの間、狩猟・採集・漁労のくらしで定住した、世界で例のない先史文化です。

縄文遺跡群は、さまざまな環境に適応し、定住の始まりから発展・成熟した様子を示す遺跡や、複雑な精神文化を示す記念物など、北海道・青森県・岩手県・秋田県の17遺跡で構成されています。

ユネスコは縄文遺跡群を、狩猟採集による遊動社会から農耕牧畜による定住社会という、進化論的な人類史の定説を覆す遺産と評価しています。



是川石器時代遺跡

是川石器時代遺跡は、縄文時代前期から晩期までの長い間続いた集落遺跡です。

特に晩期の中居遺跡は、水辺の作業場や有用植物など、くらしに関わる情報がたくさん残されている一方で、送り場や配石遺構でのまつり、たくさんつくられた墓でのとむらいなど、縄文時代を通じて育まれた豊かな精神文化がみられます。

また、河川流域における生業や、祭祀・儀礼の様子を示しており、漆製品をはじめとした高度な植物利用と工芸的な土器を作り出す成熟した縄文文化を伝える重要な遺跡です。

15,000年前	11,000	7,000	5,000	4,000	3,000	2,400
縄文時代						
草創期	早期	前期	中期	後期	晩期	
大平山元遺跡						
	垣ノ島遺跡					
		北黄金貝塚				
		田小屋野貝塚				
		ニツ森貝塚				
			大船遺跡			
			三内丸山遺跡			
			御所野遺跡			
				入江貝塚		
				小牧野遺跡		
				大湯環状列石		
				伊勢堂岱遺跡		
				キウス周堤墓群		
					高砂貝塚	
					大森勝山遺跡	
					亀ヶ岡石器時代遺跡	
					是川石器時代遺跡	

構成資産の年代



是川石器時代遺跡 遠景



木胎漆器出土状況 (縄文時代晩期)



工芸性の高い土器 (縄文時代晩期)